



Let's get Waku-Waku!

エフシーエル

H4 LEDヘッドライト

取扱説明書

はじめに

この度は、弊社の商品をご購入いただきありがとうございます。
正しく安全にご使用いただくため、この取扱説明書をよくお読み
になり、内容をご理解いただいた上でご使用ください。
誤ったご使用による事故、破損、損害、ケガ、火事などの責任は
一切負いかねますことをご了承ください。

<<必ずお読みください>>

- 取り付けの際は必ず専門業者様にて取り付けの可否をご確認
の上、取り付け作業を行ってください。車種によってはバル
ブ形状が合致していても、スペースの不足、レンズ内の距離
等により設置不可となる場合があります。
- 本製品を取り付けた場合、車両によっては、球切れ警告機能
が作動する恐れがあります。
その場合、車両側コンピューターの書き換え等が必要になる
場合があります。
- 不点灯やちらつきなどの症状が発生した場合は、ただちに
使用を停止し、純正状態に復帰してください。
- 純正バルブに比べ発熱量が少ないため、ランプに付着した
雪や氷が解けにくい場合があります
- 取り付け作業完了後、必ず光軸調整を行ってください。

免責事項

- カメラ/ミリ波/紫外線/超音波などを使用した、アダプティブルクルーズコントロールなどの自動運転機能、可変配光システムなどの先進安全機能やドライバー運転支援技術(オートハイビーム・自動ブレーキ・前方衝突警告・衝突軽減システム・誤発進抑制制御システム・車線逸脱防止システム・駐車支援システム・クリアランスソナーなど)は、純正バルブの使用を前提に、設定や調整がなされているため、本製品を装着することにより、正常に作動しない恐れがあります。当該機能の誤作動や不作動及び、それにより生じた事故や、損害破損、ケガ、火事などについては、直接的、間接的を問わず一切責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品の取り付けや点灯チェックなどの最中に発生した、直接的、間接的に生じた事故、損害、破損、ケガ、火事などについて責任は弊社では負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品を使用したことによる直接的、間接的に生じた事故、損害、破損、ケガ、火事などについての責任は弊社では、負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品の不具合により発生した、事故や、損害、破損、ケガ、火事などについては、直接的、間接的を問わず一切責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 本製品は電動ファンを使用しておりますので、ファンの作動音が聞こえる場合があります。予めご了承ください。
- LEDは同じ色温度(K数)でも、異なった色に見える場合があります。そのため、ヘッドランプとフォグランプで同じ色温度(K数)のバルブを装着しても、異なった色に見える場合がありますが、製品不良ではありませんので、予めご了承ください。



車検について

- 本製品は保安基準である『発光色』『視認性』の性能評価を条件で満たしておりますが、下記の場合は保安基準不適合として判断され、車検に通らない場合があります。また、純正バルブとは異なった光に見えることや車種、電圧などが要因で、必ずしも車検に通るとは限りません。

その際は元のバルブに交換するか、レンズの点検を行ってください。

- ・競技用として販売している商品
- ・競技用として販売しているレンズ
- ・測定器の備えが無く、検査官の目視による判断をされる場合
- ・経年劣化による灯具の損傷や、レンズの汚損がある場合
- ・新光源対応テスター※を使用していない場合

※従来型テスターでは、LEDの発する光を正しく感知できずに、光度不足と計測される場合があります。

新光源対応テスターではない場合、目視検査モードでの測定を行うことをおすすめします。

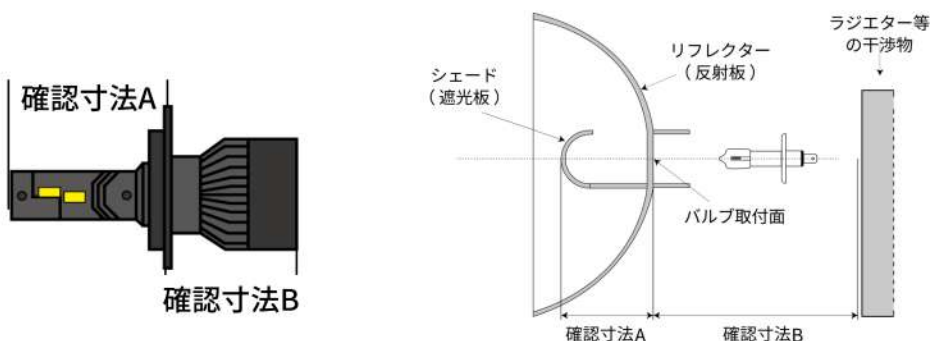
- 装着箇所及び使用用途により、車検に適合しない場合があります。保安基準などの自動車関連法規を遵守してご使用ください。



取り付け上のご注意

作業を行う前に取り付けスペースとバルブ寸法をご確認ください

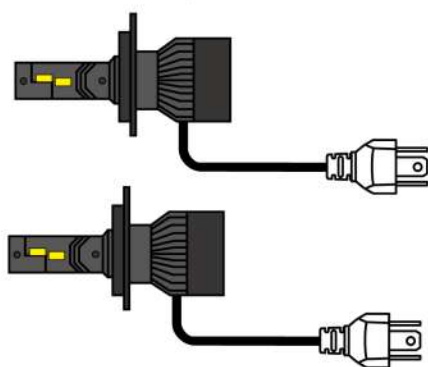
! バルブ寸法より取り付けスペースが少ない場合取り付け不可となります



※ バルブ取り付け面の後ろ側のスペースが少ない場合、確認寸法Bについても確認してください。またレンズユニットなどにシェードが付属する場合も同様に確認を行ってください。

商品内容

バルブ×2



結束バンド×6



簡易説明書



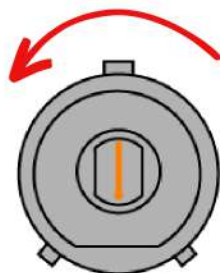
台座について

本製品の台座部分とLEDバルブ本体は分離式となっています。

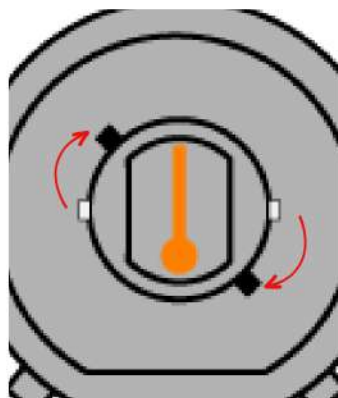


取り付けに際し、台座部分の取り外しが必要となりますので下記を参考に取り外しを行ってください。

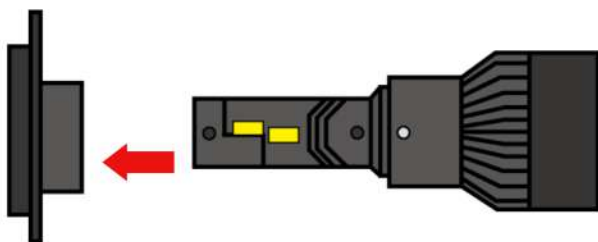
台座部分を持ち、
LEDバルブ本体を半時計回りに回し



台座の溝とLEDバルブ本体の突起を合わせ
ロックを解除します。



台座部分を持ち、まっすぐ引き抜きます。



取り付け手順と要領

①電源の遮断

安全の為、バッテリーのマイナス端子を外して作業を行ってください。バッテリーのマイナス端子を外すと、ラジオ・サンルーフ・パワーウィンドウなどのメモリーが消える場合があります。端子を外す前に記録を残してください。また作業終了後に元の状態に戻してください。

②ハロゲンバルブへのアクセス

取り付けの工程上、車両によってはバンパーの取り外しや、ライトユニットの取り外しが必要な場合がございます。

※取り外し方法は車両により異なります。各車両の整備解説書などをご確認いただき取り外してください。

③ハロゲンバルブの取り外し

ハロゲンバルブに接続されている電源コネクターを取り外し、防水ゴムカバーを取り外します。その後ハロゲンバルブを固定しているピンを取り外し、バルブを取り外します。

※取り外したハロゲンバルブは何かあった際に戻せるよう必ず保管してください。

④LEDバルブの取り付け

LEDバルブから台座を取り外し、ハロゲンバルブの

取り外しと逆の手順でライトユニットに固定します。その後、防水ゴムカバーを取り付け、バルブ本体を挿入し時計回りに回して固定します。

※台座の取り外しについては、4ページをご確認ください。

⑤角度調整

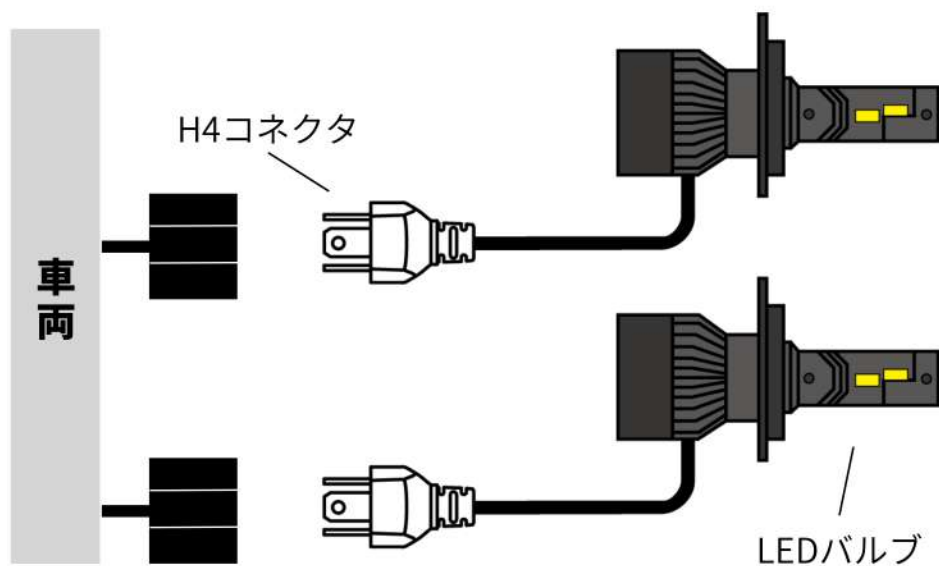
P.6の設置角度の目安をご確認ください。

⑥光軸調整

車両を復元し光軸調整を行ってください。



接続配線図



- ※各コネクタは脱落防止の為にしっかりと奥まで接続してください。
- ※水がかかりやすい場所に取り付ける場合は、各接続部に防水グリスやコーキング剤を塗布するなど防水処理を行ってください。
- ※H4純正カプラーには、防水グリスが塗布されていることがあります。この防水グリスは、カプラー内に入ると接触不良の原因となります。バルブ交換時には、十分にご注意ください。

設置角度の目安

ヘッドライトユニットを正面から見た際に、LEDチップが地面に垂直に左右に設置するのではなく、若干左下がりに設置した状態が、正しい設置状態となります。台座下部の直線に対して、LEDチップが垂直になる位置に調整してください。壁に照射して、LEDチップの角度を微調整いただき、ユニットでの光軸調整をお願いします



★全く点灯しない

電源カプラー接続の極性が間違っていないか、ヒューズが切れていないか、ライトのスイッチがONになっているかを確認してください。

★片側点灯しない

バルブを左右入れ替えて、点灯確認を行ってください。
症状が移動した場合は、不具合の恐れがあります。取り付け店または販売店までご連絡ください。

★LEDチップの向きはどちらに向ければいいですか？

P.6を参考に実際の照射光を見ながら調整を行ってください。

★防水加工は必要ですか？

車両の灯具との相性により、水分の混入などが発生する恐れがあります。必ず防水加工を行ってください。

★車検対応ですか？

車検対応です。光軸調整や検査中のトラブルにより、車検に合格しない場合もあります。
